

大使館からのお知らせ

【安全情報 4月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、4月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「74歳男性、焼死体で発見」(殺人事件)

4月1日午後2時40分、ペレス・セレドン市で、74歳男性の焼死体が発見された。被害者宅付近の草叢から火が付いているのを見た親戚が駆け付けたところ、被害者を見つけた。被害者は裸で顔には傷がみられたという。

「28歳男性、射殺される」(殺人事件)

4月1日夜、アラフエリタ市の路上で発砲事件が起き、28歳男性が銃で撃たれ殺された。20歳男性も怪我を負った。

「51歳、26歳男性、射殺される」(殺人事件)

4月4日午前2時、アラフエリタ市の路上で、乗用車内にいた51歳男性と26歳ニカラグア人男性が、バイクに乗った男性2人組に銃で撃たれ殺された。死亡した2人は、犯罪組織のメンバーと間違えられ撃たれたものとみられている。

「40代女性、遺体で発見」(殺人事件)

4月5日朝、サンホセ市アティージョの住宅前で、シーツに包まれた状態の40代女性の遺体が発見された。ある男性が遺体を運び、住宅前の歩道に遺棄したという。付近に住んでいる住人は、遺体と気付かず寝ていると思ったという。被害者の首にはいくつかの傷があったが死因は不明。

「34歳女性、射殺される」(殺人事件)

4月5日午後、サンタアナ市の住宅内で、34歳女性が顔を銃で撃たれ死亡した。被害者は知り合い男性宅を訪れ、コスタリカ国内で所持が禁止されてるAR-15銃を女性に見せているところ、誤って発砲したという。

●リモン県

「24歳男性、射殺される」(殺人事件)

4月11日午後9時50分、マティナ市バタンで、自転車を漕いでいた24歳男性がバイクに乗った男性2人組に銃で撃たれ殺された。

「未成年者が暴動を起こす」

4月12日夜、リモン市の各地で行われている警察の警備強化に反対する者たちが暴動を起こし、タイヤを燃やしたり、火炎瓶を投げたり、道路閉鎖等を行った。右の暴動には多くの未成年者が参加していて、警察は防犯カメラで参加者を特定するという。

「50歳男性、殴殺される」(殺人事件)

4月21日、タラマンカ市カウイータの住宅内で、50歳ニカラグア人男性が殴殺された。事件現場に住んでいる

住民2名は逮捕され、事件に関与しているか取り調べが行われる。

「60歳女性、井戸の中から遺体で発見」(殺人事件)

4月22日朝、マティナ市バタンの井戸の中から、60歳ニカラグア人女性の遺体が発見された。被害者に殴られた跡や傷が見られ、誤って井戸に転落したのではなく、殴殺され井戸に遺棄されたもの見られている。被害者の恋人男性(55歳)が容疑者として逮捕された。

●プンタレナス県

「検事の自宅と車に発砲」(銃撃事件)

4月5日未明、ガラビト市ハコで、バイクに乗った男性2人組が、ある検事の車と自宅に向かって発砲し、逃走した。検事や他の者に被害はなかった。

「20歳男性、射殺される」(殺人事件)

4月6日午前2時、プンタレナス市チャカリタで、バイクに乗った男性2人組がタクシーに銃を向け、行く手を遮り、乗客として助手席に乗っていた20歳男性を車から降ろした後、射殺し逃走した。容疑者2名は間もなく逮捕された。

「バーで大騒動」(銃撃事件)

4月6日午後8時、ケポス市のバーで喧嘩が起き警察がバー閉鎖を命じたところ、その場にいた利用客が怒り、警官に向け石を投げ始めた。その後、未成年者を含む若者が大勢集まり総勢約100名となり、内1名が所持していた銃で発砲したが、怪我人は出なかった。

「コカインを積んだボート、沖合で捕まる」(麻薬関連事件)

4月10日夜、オサ市カボ・マタパロから136キロ沖で、約1トンのコカインを積んで走行中のボートが沿岸警備隊に取り押さえられ、乗組員のコロンビア人2名とエクアドル人1名が逮捕された。

「バーで喧嘩になり、3名が射殺される」(殺人事件)

4月14日午後10時45分、プンタレナス市コバノのバーの駐車場で、コロンビア人男性とコスタリカ人男性が喧嘩になり、止めようとしてもう1人のニカラグア人男性が加わったが、3名全員が銃を出し発砲したため、全員が死亡した。麻薬組織の縄張り争いが原因とみられている。銃弾がバーまで届き、バーにいた4名の客が怪我を負った。死亡した外国人男性はコロンビア人とニカラグア人だった。殺されたコロンビア人男性の兄弟が、喧嘩に参加していた容疑で逮捕された。

「37歳男性、17歳男性、銃で撃たれ重体」(銃撃事件)

4月23日午前7時、コレドーレス市パソカノアスの自動車修理工場前で発砲事件が起き、37歳男性と17歳男性が銃で撃たれ重体となった。両者は修理工場の従業員とみられている。

●アラフエラ県

「19歳男性、射殺される」(殺人事件)

4月12日午後9時20分、サンラモン市サンラファエルの人気の無い場所で、銃で撃たれた19歳男性が発見されたが、間もなく病院で死亡した。

「40歳男性、警官に射殺される」(殺人事件)

4月14日朝、サンカルロス市クルシタスで、不法に金を採掘していたニカラグア人男性が、取締りに来た警官に刃物で襲い掛かったため、警官に銃で撃たれ間もなく死亡した。

「42歳男性、刺殺される」(殺人事件)

4月28日午前0時15分、サンカルロス市ポコソルで、42歳男性が刺殺された。容疑者は16歳の義理の息子で、母親が酔った継父に暴力を受けていたため仲裁に入ったが、継父と喧嘩になり、刃物で刺したという。容疑者は間もなく自首した。容疑者の母親はDV被害を受けていたという。

●カルタゴ県

「66歳男性、自宅で遺体で見つかる」(殺人事件)

4月5日朝、トゥリアルバ市の自宅で、66歳男性が殺されているのが発見された。隣人が家の鉄柵が開いているのを不審に思い、通報して事件が発覚した。被害者宅から乗用車が盗まれていたが、数時間後に自宅から40キロ離れた場所で発見されたという。

「21歳女性、4歳娘、射殺される」(殺人事件)

4月16日午前1時20分頃、パライソ市オロシのアパートに男性2人組が侵入し、21歳女性と4歳娘を射殺し、逃走した。

●グアナカステ県

「74歳男性、殺され埋められる」(殺人事件)

4月5日午後、リベリア市で、74歳男性が自宅の裏庭に埋められているのが発見され、容疑者である41歳男性(息子)が逮捕された。

●エレディア県

「男性2名、射殺される」(殺人事件)

4月12日未明、サンインドロ市の国道32号線の側道で、男性2名が射殺された。1人は車内から、もう1人は事件現場から50m離れた場所で遺体が発見された。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。 ◆
TEL : (506) 2232-1255
FAX : (506) 2231-3140
E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または jun.sakurai@mofa.go.jp (櫻井) まで